

緑 蔭

発行所
白鵬女子高等学校
緑蔭会事務局
横浜市鶴見区北寺尾4-10-13
電話 045-581-6721
編集人 青木 早苗
青島 英治
福坂 安久
坂口 勝比古
印刷所 デイトナプリント
川崎市幸区郡野37-2
電話 044-522-2556

Aim High ～高みを目指して～ 校長 玉川匡彦



やわらかな日差しの中で、日々、春の訪れを感じる頃になりました。3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心から、お祝い申し上げます。3年間の教育課程を無事修了し、卒業を迎えられたことは、皆さん一人ひとりのたゆまぬ努力の結果です。また、保護者の皆様におかれましては、3年間で成長されたご息女に感慨も一入のことと存じます。ご卒業をお慶び申し上げますとともに、本校の教育活動に多大なご理解とご協力を賜りましたことを深く感謝申し上げます。

さて、皆さんは令和2年4月、新しい制服に身を包み、歴史と伝統ある白鵬女子高等学校に入学してきました。

折しも、この頃は新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延し始めた頃でした。感染症対策として、入学式も時間短縮で行い、翌日からは自宅学習となりました。その後も2年生までは、感染拡大に伴うオンライン授業の実施、修学旅行の中止など、これまで誰も経験したことのない非日常が続きま

した。

しかし、制限がありながらの学校生活の中で、皆さんが困難を乗り越えるために積み重ねた努力、仲間との固い絆は、3年生になって大きく花開きました。

進路実績では、国立大学の東北大学を始め、横浜市立大学、早稲田大学、立教大学、法政大学、立命館大学などセレクトコースや国際コース生を中心に、難関大学に多数合格しました。また、メディア表現コースでは多摩美術大学、東京造形大学、女子美術大学、スポーツコースでは日本体育大学、順天堂大学など、コースの特色ある学びを経て進路を実現した生徒も多数おります。さらに、近年の本校の特徴として、海外大学へチャレンジする生徒も多く、マンチェスター大学（イギリス）、イーストアングリア大学（イギリス）、リーズ大学（イギリス）など大学世界ランキング上位校に合格者が出ています。

部活動では、陸上部、テニス部、体操競技部、水泳部（競泳部門・水球部門）がインターハイ、全国大会出場を果たしました。その他の運動部・文化部でも、大会やコンクールなどで日々の練習の成果を発揮してきました。昨年12月に行われた全国高等学校駅伝競走大会（女子）では、陸上部が5位入賞という輝かしい成績を収めました。

行事においても、体育祭、記念祭では、最上級生としての自覚を持ち、2年生、1年生を引っ張っていく姿勢が多々見られました。

制限のある中でも、いかに白鵬生らしさを出せるものにできるのか、思い出に残る行事にできるのか。試行錯誤しながらも、知恵を出し合って前に進むたくましさを感じました。

また、令和3年度からは海外留学も再開しました。アメリカやカナダでの1年間留学を経て、語学力も向上し、人として大きく成長した姿を見せてくれました。国際理解教育を推進する本校において、海外へ積極的に飛び立っていった生徒たちに、たくましさとも頼もしさを感じました。

まさに、本校が掲げるスローガン「Aim High ～高みを目指して～」を、3年生の皆さんは体現してくれたと思います。一人ひとりが、夢や目標の実現に向けてベストを尽くしていく、それが白鵬女子高校の生徒の誇りです。皆さんの背中を見て、きっと1年生、2年生がこの姿勢を引き継いでくれることでしょう。

白鵬女子高校は、あと数年で創立90周年を迎えます。多くの先輩方が築いてきた歴史と伝統の上に、現在の本校があります。今年度、本校は女子校単独校として生徒在籍数が日本一となりました。今後、100年、150年と続いていく女子校へ発展できるよう、皆さんが加えてくれた歴史の1ページを大切にしていきます。そして、いつでも、母校に顔を見せに来てください。

4月からの皆さんのご活躍を、心から祈念いたします。卒業おめでとうございます。

(2) 令和5年3月6日

同窓会だより

在籍生徒数日本一の
女子高校入試広報部長
深瀬 恭一

先日、ある会議の席上で、嵯峨理事長先生が、本校は女子高校として在籍生徒数が日本一と仰られました。附属中学校等がない高校単独での達成ということですが、生徒募集を担当する身としては、感慨深いものがありました。

本校は、1年生13クラス、2年生12クラス、3年生12クラスの合計37クラスで編成され、全校生徒数は1,068名(令和4年4月1日時点)です。今年度からは、進学アドバンスコース、進学スタンダードコース、グローバルアドバンスコース、グローバルスタンダードコース、メディアアート表現コース、スポーツコース、保育コース、フードコーディネーターコース、総合コースの普通科9コース制となり、幅広い学びのニーズに沿ったカリキュラムが展開されています。

入試広報部は生徒募集と入学試験の実施を担当しています。本校で行うオープンスクールや学校説明会を始め、全私学展、公私合同説明・相談会など学校外で行われるイベントなどを通じて、中学生・保護者の皆様に本校をアピールし、受験・入学につなげていきます。その他、パンフレット等のツール、ホームページ・LINE・インスタグラムでの情報発信も行っています。ここ数年はコロナ禍にありますが、感染対策を徹底しながら、多くの中学生・保

護者の皆様に来校していただきました。

私立学校を取り巻く状況は、ここ近年大きく変化しています。男子校、女子校の共学化に伴う校名変更、コース改編、新校舎完成と、様々なニュースが飛び交っています。公立高校においても、統廃合が行われています。中学生の人数がこの先減少していくことに伴い、この状況は今後も続いていくと考えています。

本校は創立以来、女子教育の伝統を守りつつ、常に改革を進めながら、社会で、海外で、スポーツで、様々な世界で活躍できる女性の育成を目指しています。来たる90周年、100周年に向けて更なる発展を遂げられるよう、微力ながら尽力してまいりたいと思います。

挑戦と感謝を
大切に進路指導部長
大堀 英二

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして保護者の皆さん、卒業に向けて支えていただき、ありがとうございました。一昨年から続く新型コロナウイルスの影響は受験や就職活動でも変わっておらず、「withコロナ」の考え方をもち進められてきました。自分自身で体調管理に細心の注意を払いつつ、受験に就職に全力を投じていかないとけない進路活動でした。そのような中でも、進路結果は今までにない素晴らしいものだったと思います。

◎令和5年度入試・合格実績

国立東北大学(旧帝大)・公立横浜市立大学・早稲田大学・立教大学・法政大学・立命館大学・明治学院大学・國學院大学・獨協大学・日本大学・専修大学・日本体育大学・東京農業大学・多摩美術大学・東京造形大学・女子美術大学等・他多数
〈海外大学〉

The University of Manchester (UK)・University of East Anglia (UK)・The University of Sheffield (UK)・University of Exeter (UK)・University of Alabama at Birmingham (USA)・他多数

国立東北大学の合格をはじめ国公立大学の合格も輝かしい結果です。私立の難関大学も挑戦する気持ちが結果につながったのだと思います。多摩美術大学は、メディア表現コースの目指す指標にもなる結果でした。そして、海外大学の合格は国際コース以外の生徒にも波及しており、グローバルな将来の可能性を示しています。海外大学の合否は3月以降に出るものが多く、イギリスやアメリカ以外の国にも広がっていくと思います。

また、看護学科の大学へ進学する人、心理学部では難しいと言われている立正大学心理学部の合格もありました。児童教育系の女子大としては入り口が狭いと言われている鎌倉女子大学も5人受けて全員合格をしています。東京国際大学は7人合格、関東学院大学は6人合格と多くの生徒が結果につなげています。さらに、専門学校でも難しいと言われている看護系専門学校に多くの生徒が合格しています。

全入時代を迎える大学受験と言

われている中、自分を見つめ、将来のやりたい事に悩み、進路を決めていきます。大学全入時代だからこそ、そして大学に行けば将来が安泰だとは言えないからこそ、大学に進むのか、専門学校に進むのか、就職していくのかを真剣に考えていきます。本当に自分のやりたい事につながっているのか、進学すれば自分が成長できるのかなどに悩み進路を決めていきます。人生の岐路に立ち、いくつも選択肢がある中で、自分で選んでいき挑戦していきます。そこには、不安、悩み、苦しみなどがあったと思います。そんな中を生徒たちが自分自身を信じ、一步、二歩と進んで結果を掴みました。そして担任をはじめ教科担当の先生方、そしてご家族の支えのおかげで生徒たちが希望の進路に向かって挑戦することができたと思っています。進路活動で納得する結果を手にするためには、どのような進路を選んでも挑戦する気持ちが大事です。そして1番目以外の選択が進む道となった人も、周りの人の支えがあって進むことができたのだと思ってください。挑戦する気持ち、感謝の気持ちこそが、人生の岐路での結果に自信を与えて、さらなる挑戦へとつながっていきます。高校卒業は、人生の岐路でありつつ通過点です。まだまだ大きな未来が拓(ひら)けています。挑戦と感謝を忘れず、素敵な人生を送ってください。いつも応援しています。卒業おめでとうございます！



人生は1度きり これからもたくさんの チャレンジを

第3学年主任
菱山士朗



3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。異様な雰囲気の入學式で「おめでとう。これから3年間頑張ろう」と迎えた日から、本当にあっという間の3年間でした。大きく成長し、飛躍できた人がたくさんいるのではないかと思います。きっとそこには、大小様々なチャレンジがあったのでしょう。思い描くような高校生活が送れなかった人もいるかもしれません。しかし成長のスピードは人それぞれ違うものです。高校の卒業はひとつの節目で、まだまだこれからの長く続く人生を決定つけるものではありません。白鵬女子での3年間の糧にして、うまくいった人もいかなかった人も、また仕切り直して4月からの新生活をスタートしてもらいたいと思います。

さて、私たちは学年目標を3年間変えることなく同じ目標で学校生活を過ごしてきました。「失敗を恐れず、勇気を持って何事にもチャレンジする」という目標です。3年前、私が学年主任を任命されたとき、これから入学してくる皆さんが楽しく高校生活を送って成長していくためには、チャレンジのある生活が大切だと考えました。積極的な気持ちでチャレンジをして、その結果の失敗なら、またやり直せるように前向きに励ましていきたいと思います。担任の先生たちをお願いしたことを、卒業をむかえる今、とても懐かしく思います。

当然のことですが、世の中そん

なに甘くはありません。すべてのチャレンジが成功するはずもなく、むしろ失敗に終わったことの方が多かったかもしれません。しかし、本当に大切なことは「失敗をしないこと」ではなく、「失敗をしてもくじけないこと」だと思います。そしてその失敗を受け入れてもらえる環境がそれぞれのクラスにあることだと私は考えました。誰しも「失敗＝みっともないこと」と思ってしまいがちですが、生徒たちの失敗を肯定的にとらえる視点を常に持ち、かつ生徒自身が意見を言えるチャンス、そしてまたやり直せるチャンスを増やしてあげられたらと願い、私たち学年の先生は皆さんのサポートをしてきました。

誰も好んで失敗する人はいませんし、できれば失敗は避けたいものです。しかし、失敗を恐れるあまり、チャレンジすることを躊躇してしまっただけではありません。失敗を避けることが目的になり、行動を起こさなくなってしまうのはいけません。失敗は必ず起きるもの、そして成功のために必要なものです。怖がる必要はありません。この3年間、白鵬女子で培ったチャレンジ精神をいつまでも持ち続け、どうかこれからもたくさんのチャレンジがある人生を送ってください。心から応援しています。

最後になりますが、保護者の皆さまにおかれましては、これまで本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜りましたことを、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

そしてサッカー部の3年生、素晴らしい感動と興奮をありがとう。君たちの足元に、いつまでもサッカーボールが転がっていることを期待しています。

(4) 令和5年3月6日

同窓会だより

試行錯誤

3学年副主任
3年12組担任

堀江 浩之



この度はご卒業おめでとうございます。3年間で振り返ってみてそれぞれの思いを胸にこの日を迎えていると思います。あなたたちと一緒に過ごしてきた一人としてこれから新たなスタートを切る皆さんにエールを送りたいと思います。

「予習」(準備)「復習」(反省)をテーマにして私自身の体験を交えて話をしてみたいと思います。中学校から高校まで学習に関して、私は全くとってよいほど、「予習」をしてきませんでした。特に、英語の単語は生意気な言い方ですが、文脈を推測してその単語の意味をつかんでいました。それでも大まかな意味をつかめた私は「簡単だな。」と思い込んでしまいました。しかし、すぐに大きな壁があらわれました。その当時の教科担当の先生から次のような注意(アドバイス)をもらいました。「最初は調子よく英文を読むことができるけど、その内容をまとめる段階においての詰めが甘い。」と指摘を受けました。それ以来、予習に力を入れて単語の意味や、ノートに英文を写すなど、丁寧な準備をさぼらずに行いました。すると、理解度も上がり、授業にも余裕をもって臨むことができました。高校、大学に進むにつれてその「予習」(準備)の効果はてきめんに出てきましたが、内容も量も中学の時とは比べものにならなくなりました。そこから私は予習よりも復習に力を入れるようになりました。割合でいうと、2割が予習、8割が復習という具合にシフトしま

した。その結果、内容を深く理解することができました。自分の思い込みや勘違いなど、周りの同級生や先輩たちと一緒に勉強する中で新しい発見が多くありました。また、様々な先生からのアドバイスをいただいたことも大きな財産になっています。「試行錯誤」という言葉があります。『Trial and Error』という言葉があります。皆さんも失敗を恐れずに何事にも果敢にチャレンジをして大きく羽ばたいてください。

答え探しの旅へ

3年2組担任

大野 虎太郎



3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また保護者の皆さまにおかれましては、これまで本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜りましたこと、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

皆さんが高校生活で一番印象に残っていることは何でしょうか？一つに絞ることが難しいくらい、様々な思い出が浮かび上がってくると思います。私は、皆さんと初めて顔を合わせた、今年度の始業式が特に印象的です。

さて、これから皆さんは白鵬を飛び立ち、社会へ巣立っていきます。社会という場所は、皆さんが今まで生活してきた環境とは大きく異なります。もちろん、社会での生き方も今までとは異なります。その社会とはどのような場所だと思いますか？一足先に社会で生活をしている私から、少しだけ社会での生き方のアドバイスをしたいと思います。

私は、社会で生きるということは、《答えを探し続けること》だと

考えています。社会で生きていく中で、明確な正解はありません。これから皆さんは、生活をしていく中で様々な困難に立ち向かったり、大きな壁に当たったりする時が来ます。また、職業の選択や人生の選択を迫られる時も来ます。そのような時、今までは周りの大人が答えを出してくれたり、友人からアドバイスをもらったりしていたと思います。しかし、卒業後は自ら思案して、自ら行動して、自ら答えを探しにいかねばなりません。さらに、今後は質問をしても満足する答えが返ってこないことが殆どです。

ここまでを見ると、社会で生きることが難しいと感じると思います。ただ、ここで大事なのは一歩を踏み出す勇気です。たくさん思案した上で、「この選択で間違いないかな？」と悩んでしまったら、誰かに相談や質問をする前に行動に移してみてください。失敗してしまう時もあるかもしれませんが。失敗したら、また違う答えを探しましょう。失敗を重ねることで自分自身の成長に繋げることが出来ます。遅い大人に成長することが出来ます。白鵬を卒業して初めのうちは、たくさん思案して、たくさん失敗して、たくさん答えを探してください。そして、その失敗を糧として、さらに立派で遅い大人に成長してください。

最後になりますが、白鵬女子高等学校で生活したことを忘れないでください。皆さんのさらなる成長を楽しみにしています。ふと思い立ったら白鵬を訪れてください。さらに立派な大人に成長した姿を見せにきてくださると、とても嬉しいです。

しあわせはいつも 自分のところが きめる

3年3組担任

石見 貴美



3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして、保護者の皆さまへ心よりお祝い申し上げます。

さて、皆さんの高校生活はどうでしたか？この3年間を振り返ってみて、1番楽しかった思い出はなんですか？嬉しかったことや辛かったことなどもこの機会に振り返って思い出してみてください。きっと色々な思い出が湧き上がってくると思います。

私は、今回初めて3年間持ち上がって卒業生を送り出しますが、卒業生を送り出すことがこんなに幸せなことだとは知りませんでした！そのため、3年生の皆さんと一緒にこの卒業式に参列し、一人ひとりの顔を見ながら、卒業の祝福ができることに心から感謝しています。

入学式で初めて皆さんに出会い、マスク越しではありましたが、皆さんの緊張した笑顔や初々しい眼差しを今でも昨日のことかのよう覚えてます。

そして、すぐにオンライン授業になってしまいましたが、普段見ることのできないマスクなしでの皆さんの素顔、私服そして部屋までも、オンラインだからこそその楽しみがこの学年にはたくさんありましたね。

1年生の頃、よくこんな言葉を耳にしました。「コロナのせいで何もかも中止になった。」「留学をしたくて入学したのに。」と。確かにコロナでたくさんの制限があり、思い描いていた高校生活とは異なった3年間だったのではないかと思います。それでも、部活に力を注ぎ、インターハイに出場したり、多くの試合で素晴らしい成績を残した人た

ちや積極的に学校行事に参加し、クラスや委員会を引っ張ってくれた人たちなど。さまざまな所で多くの人たちが活躍していました。

そこで、今日は皆さんに私の好きな言葉を贈りたいと思います。あいだみつおさんの「しあわせはいつも自分のところがきめる」です。

多くの人たちが知っている言葉だと思いますが、この言葉は幸せな環境に置かれても、幸せだと感じなければ幸せではない。逆に、どんなに苦しい状況であっても、支えてくれる人や気持ちを共感してくれる人がいると幸せだという意味だと解釈しています。

この3年間色々ありましたが、私のクラスの生徒たちから、「このクラスで良かった。先生が担任で良かった。」と、言ってもらえただけで、今までの辛かったことが全て洗い流されました。きっと、皆さんの担任の先生も同じ思いだと思います。共に嬉しい経験や悲しい経験をしたからこそ、仲が深まる。それが真の幸せであり、教師冥利に尽きると思いました。

皆さんは、これから新しい門出に立ち、色々な出会いと経験をします。時には苦しいことや悲しいこともあるかもしれませんが、そんな時は高校のことを思い出してください。皆さんを支え、助けてくれる人たちはたくさんいるので、いつでも会いに来てくださいね。そして、いつも笑顔で笑っていてくれたらいいなあと思います。

失敗も成功も 活かして

3年6組担任

辻本 大河



3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。高校生活を振り

返ってみるとあっという間だったのではないのでしょうか。私自身、3年6組の担任として関わったこの2年間は、本当に濃いものでした。そして皆さんはコロナ禍で不安の中、入学してきた学年だと思えます。様々な行事が変更され、経験したことがない出来事がいくつも現れました。その度に乗り越え、遂に卒業を迎えたわけです。ぜひこの経験を活かして次のステージでも頑張ってもらっています。

といっても、なかなか自信を持ってない、この先が不安という人も多いのではないのでしょうか。私も「このまま進めて良いのだろうか」「上手くいくのだろうか」と思うことはあります。ただ、皆さんに伝えておきたいのは、“全ては人生の材料になる”と考えるのが大事だということです。成功したことも失敗したことも自分の今後を作っていくうえで大事な材料になります。その材料から皆さんは人生における選択肢を選んでいくと思うのです。皆さんは約18年間過ごしてきて、失敗したことだけの人生だったのでしょうか。小さなことでも上手くいったことは人生で沢山あると思います。だからこそ皆さんは修正できる力を持っているわけです。その力を忘れずに今後も活躍してほしいと思います。

そんなことを思いながら、たまにクラスでも言いながら過ごしてきたのですが、やはり失敗したことを簡単に切り替える、修正することはできない！と思う人もいますよね。悩むことも多いと思います。もし切り替えられない人がいるなら、無理やり変える必要はありません。ただ、当時は失敗と感じて、思っていた道とは違う方向に進んでも、新たな道に人生の材料はあります。失敗したことも良い方向に繋げ

(6) 令和5年3月6日

同窓会だより

ることができるかもしれません。それが経験なのだと思います。皆さんが材料を沢山見つけて、充実した人生を送ることができるよう陰ながら応援しています。

改めて3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また成長した姿が見られることを楽しみにしています。それまで私も頑張っています。

卒業を迎える 皆さんへ

3年9組担任
稲取 真帆



3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、これまで温かく見守ってこられた保護者の皆様へ心よりお祝い申し上げます。

さて、白鵬女子高等学校での3年間はいかがでしたか？楽しみにしていた高校生活もコロナ禍の影響を多く受けて、入学式翌日から休校になり、分散登校や時差登校、オンライン授業など、思い描いていた高校生活とは異なるものになってしまったかもしれません。私自身、1年生からクラスを受け持つことが初めてだったので、皆さんが入学してくる前からどんな子たちがいるのだろう、どんな高校生活になるのだろうととても楽しみにしていました。そんな中、オンライン授業が多くなり、直接顔を見てコミュニケーションを取ることができない生活にもどかしさを感じていたことをよく覚えています。

この3年間、制限が多い中でもそれぞれが置かれた状況で様々なことに挑戦し、活躍している皆さんにたくさんの感動をもらいました。そして、これからも別々の場所で活躍してくれることを願って、私が

大切にしている言葉を贈りたいと思います。それは、「人事を尽くして天命を待つ」という言葉です。この言葉は、私が高校生のときに恩師から言われた言葉で、「できることはすべて最善を尽くして、その結果は天の定めた運命に任せる」というような意味があります。人は誰でも楽をしたいと考えてしまう生き物です。もちろん、とことん追求してやれる人もいますが、自分なりに頑張っているつもりでも、結果がなかなか出なかったり、周りからはさらに上のレベルを求められたりすることがあった人もいないでしょうか。何事も結果が出てこそ達成感を味わえて、次への活力になるので、結果が出るまで努力し続けることはとてもつらいことが多いと思います。自分がやっていることは正しいのだろうかと悩むことも多いですね。そんな時にこの言葉を思い出してもらえたら嬉しいです。何をやるにも自分の中で努力の上限を決めてしまうのではなく、厳しいこと、つらいことでも、とにかくがむしゃらに食らいついていくことで、大きな成果を成し遂げることができると思います。自分では見られないと思っていた景色を見ることもできるはずです。これから先の人生は選択続きです。皆さんには選択を迫られた時に少しでも自分にとって難しいと感じる道を選び、頑張れる人になってほしいと思います。

これから先、様々な出来事や出会いがたくさんあります。その中で壁にぶつかることも多くあると思いますが、そこが成長のチャンスです。様々なことを経験して、さらに成長した皆さんの姿が見られることを楽しみにしています。



「私たち」の 高校生活

前生徒会長
今年度卒業3年2組 清田 光咲

この度、同窓会へ入会させていただきます第84期卒業生は、高校生活3年間をまるまるコロナによって振り回されることになった可哀想な学年です。先輩方が体験なさった楽しい白鵬生活を私たちは全く知りません。

私たちの大切な高校生活はコロナによって見事に通常とはかけ離れたものになってしまいました。『感染症拡大防止』『リモート授業』『イベントの延期・中止』『部活動(大会含め)様々な活動の自粛・縮小』私の思い描く高校生活は、生涯の友に出会い、楽しく白鵬でのトキを過ごすこと…。

入学式の翌日からリモート授業ですらない課題を渡された自宅学習。机に向かいペンを取っても、横に掛かっている真新しい制服を着て登校できない不安に、勉強になかなか集中できなかった覚えがあります。リモート授業が始まって、顔の見えないクラスメイトとは、やはり距離があり、おそらくみんなが不安と心細さにつぶされそうになる日々を送っていたと思います。

ただ、いろいろなことを考える時間はたくさんありました。「学校へ行けるようになったら…、とにかく

学校を盛り上げよう。そして、誰もが楽しい白鵬生活を送れるような学校にしよう…」。

まず始めに、手話の経験があり検定級も持っているので、手話部を創部し「わたし」の認知度を高めました。そして生徒会活動への参加。頭で考えていたこととは大きく異なり、感染症拡大防止措置はかなり手ごわく、今まで当たり前でできていたことが、ほとんどできなくなっていました。加えて、マスク着用、消毒、ソーシャルディスタンスの徹底など。それまでのスタイルに沿って引き継いでの活動には無理が生じ、新しいものを創り出す時なのだと改めて実感しました。先輩方と知恵を出し合い、先生方のご援助をいただき、仲間と励まし合い、日々変わる感染症の状況と戦いながらの生徒会活動。本当に大変でしたが、素晴らしい達成感でした。その達成感は年を追うごとに大きく、誇り高いものになり、今年白鵬を巣立つ私たちにとって何にも変え難い財産であることに間違いありません。

そうなんです。第84期卒業生は、高校生活3年間をまるまるコロナによって振り回された可哀想な学年ではなく、どんな困難にも立ち向かい、乗り越える力を持ったたくましい学年です。

3年間私たちをあたたく優しくいまざしで見守り、たくさんのおちからを貸してくださった諸先生、諸先輩方。本当に有難うございました。多くの方々の支えのお陰で、素晴らしい白鵬での高校生活を送ることが出来ました。そしてこの高校生活以上に永く続く同窓会へ名を連ねさせていただける栄誉に深く感謝致します。



人との出会いを通じて

今年度卒業 3年3組 小川 璃子

幼い頃から英会話教室に通ってきた私は、実践的な英語スキルの習得と異文化交流を目的として10ヶ月間のカナダ留学を経験しました。

海外渡航は生まれて初めてで、ましてや1人で飛行機に搭乗したことなどなかったため、空港出発時は現地での生活のことを考える以前に、計16時間のフライトを無事に終わらせるかという不安や緊張でいっぱいでした。実際に多くの困難がありましたが、入国審査や搭乗ゲートの場所が分からなかった時に、拙い英語とジェスチャーを使ってたくさんの人に話しかけてみたところ、とても親切に対応してもらえました。中には、「Good luck」と笑顔で送り出してくれる人もいたり、心が温まったのと同時に、英語を使って質問して伝わったことや会話ができたことが本当に嬉しかったのを憶えています。

現地では、ドイツやスペイン、トルコなど世界各国からの留学生と出会い、自分自身の予想をはるかに超える幅広い異文化交流を楽しむことができました。周囲に日本人が1人も居ないというのは未知の環境でしたが、自分の殻に閉じこもることなく交流の輪を広げられ

たという点で、最適であったと思います。特に、ドイツからの留学生である私のホストシスターはイスラム教を信仰するムスリムだったので、彼女との共同生活を通して多くのことを学びました。宗教上食事に気を遣う彼女の姿を見て、私もフェイクミートを食べてみたり、食材に配慮した餃子や年越しそばを作ってホストファミリーに提供したりと、日本の文化を伝えながら異なる食文化を身近に体験できたことはかけがえのない思い出です。

英語力においては、留学生代表として生徒会役員に就任したことや、バスケットボール部に所属して活動したことで自然とコミュニケーション力が身についていくのを実感しました。受身の姿勢でいるのではなく、常に自分から主体性を持って行動したことでいつのまにか心細いと思うこともなくなり、自己の心の成長にもつながったと胸を張って言うことができます。

このカナダ留学から得たのは、誰もが自分らしく生活するためには周囲の協力や快適な環境が必要であるということです。移民や留学生が多く、多様性を尊重する人で溢れるカナダでの生活は、それまでの私の意識を一変させました。また、帰国後には海外旅行客や外国籍住民が増加する日本国内の多文化の存在に興味を持つようになり、海外にルーツを持つ彼らをサポートしたいと考えるようになりました。そのために、大学進学

後はコミュニケーションの幅を広げるための第3言語の習得や、より専門的な授業を履修することによって、将来国際社会で活躍できるよう存在になるために励みたいと思います。



(8) 令和5年3月6日

同窓会だより



挑戦と可能性

今年度卒業3年3組 野口 杏莉

私は、第一志望であった東北大学の法学部に合格し、この春から留学生と学寮でシェアハウスをして暮らします。新たな環境での生活、新たな人々との出会い、そして大学での学びに期待を膨らませながら毎日を過ごしていますが、そんなワクワクする未来を掴めたのは、高校3年間を通して様々なことに挑戦してきたからです。

多くの挑戦の中でも、私に一番大きな影響をもたらしたのはカナダでの1年留学の経験です。自身にとって初めての海外経験だったことに加え、新型コロナウイルスの影響で不安が多く残る中での渡航でした。しかし、学校や家族のサポートのおかげで、一生に残る素晴らしい経験になりました。現地に到着してすぐの頃は、授業や友達の言っていることを理解することもままならず、たくさんの挫折を経験しました。しかし、その悔しさをバネに単語学習やシャドーイングなどの自己学習を継続して行い、着実に英語力を伸ばしてきました。また、カナダには移民が多く、私のホストファミリーはペルー出身で、スペイン語を多く話すことがありました。そのため、スペイン語の勉強にも挑戦し、ホストファミリーとの距離を縮めました。今では、スペイン語を学ぶことは1つの趣味となり、大学でも勉強し続けて行こうと考えています。

そして、帰国後は、留学中に培った英語力を活かしてさらに多くのことに挑戦しました。夏休み中には「NATOはウクライナに派兵すべきか」などの時事問題を議題とした英語ディベート大会に出場し、全国優勝を果たしました。また、英

語資格検定では6月にIELTS7.0を取得し、10月には英検1級に合格しました。留学中に経験した挫折と、それを乗り越えるために重ねた努力が実ったことをとても嬉しく思います。

思い返してみると、3年前、白鵬に入学したばかりの私には東北大学への合格も、英検1級の合格も、想像すらできないことでした。そしてこのことを考えるとき、いつもある言葉を思い出します。それは、私が初めて白鵬の学校説明会を訪れた際に赤岡和典先生がかけてくださった「あなたは化けるよ」という言葉です。当時、中学3年生だった私はその言葉の意味をよく理解していませんでしたが、高校生活の中でたくさんのことに挑戦し、可能性を開花させた今の自分には「化ける」という言葉の意味がよくわかります。

高校3年間は長いようであつという間でしたが、未来を切り拓く上で私の人生に欠かすことができない貴重な時間になりました。そして私は、大学生として過ごすこれからの4年間の中でさらに挑戦を重ね、自身の可能性を広げて続けていきます。



「自分らしい自分」を見つけた

今年度卒業3年3組

リズワン ウツメハニー

高校生活で私は「私らしい私」を見つけることができました。それは何か一瞬の出来事で見つけられたのではなく、継続して3年間で起きたさまざまなきっかけを通して見つけられました。私は高校受験に失敗し、滑り止めで選んだこの白鵬女子高等学校に入学することになりました。しかし、受験の失敗は私の人生の成功の選択になった

と今では確信しています。高校生活で様々な経験をさせてもらい、それが私の今後の人生を創る基盤になると思っています。そして、そのような経験をすることができたきっかけは、高校一年生のときのプレゼンテーションから始まりました。初めて、SDGsというものを知り、興味を持ちました。SDGsを通して地域問題や国際問題に携わることに興味を持ちました。英語を学ぶと同時にSDGsのプロジェクトにも参加をしました。そこで私らしいプロジェクトを作るきっかけとなったのが、SB国際大会への出場でした。ここで、自ら考えた問題解決案をプレゼンする機会が、私が選んだ問題は、自身も抱えるイスラム教徒の食問題でした。一から自分でマップを3言語で作成したり、自分自身に向き合った結果、自分のすべきことを見つけたことができました。そしてこの活動をきっかけに様々な大会でいい結果を残すことができました。さらに、英語力も同時につけることができました。3年生の夏に、英語ディス カッション大会で2人のクラスメイトと優勝することができました。3年間学んだ英語は、会話をするためのものだけではなく、自分の考えを伝えるという武器をも備えることができた3年間になりました。これらの活動から得た経験は、私の力になりました。今後自分はどうすればいいか。私の目指す私。それを見つけたことができた3年間でした。それもこれもすべて、白鵬、そして私を3年間支え、指導してくださった担任のおかげです。コロナの影響で行事も少なく、留学にも私は行けず、何もできずに終わるのかと思いましたが、この3年間は間違いなく忘れられない経験と思い出に溢れたものになりました。



恩師との出会い

今年度卒業3年3組
陸上競技部 高橋ひより

「強くなりたい。」この思い1つで白鵬女子高校への入学を決め、3年間陸上競技に打ち込んで来ました。

私は中学時代に目立った成績はなく、県大会止まりの選手でした。関東や全国といった舞台は遠く、中学生の私にとって憧れの場所でした。そんな私が高校3年時にはインターハイを経験したり、駅伝ではチームとして全国5位入賞を果たすことができました。3年前を考えると想像もしていなかったことです。それも全て恩師である佐野先生との出会いがあったからです。

白鵬の陸上部は全国高校駅伝の出場回数が県内最多の15回を誇ります。しかし、学校にグラウンドはなく、部員数も決して多いわけではありません。ですが、工夫した練習メニューを提供して下さり、毎日質の高い練習ができています。グラウンドがなくて不便だと感じたことはなく、むしろ1週間の中でさまざまな種類の練習ができ、それが白鵬の強みであり、佐野先生のご指導でした。また、部員1人1人にきめ細かくアプローチしてくださり、競技面だけでなく、人間性の部分も成長させてくださいました。陸上を通して、社会に出た時に通用する、人として大切なことを日々学ばせて頂きました。練習後のミーティングでは陸上競技とは違う視点から競技に対する姿勢や考え方などを伝えて頂くこともありました。私はこの3年間、佐野先生の



ご指導を受けて、「速くなることだけが強さではなく、人間的の成長なくして競技者としての成功はない」と強く感じさせられました。

走ることは決して楽しいことではなく、辛いことや苦しいことが多かった3年間で数えきれないほどの悔しい思いもしてきました。それでもライバルに勝てた時、自己ベストを更新した時の喜びは何度経験しても嬉しいものです。そして仲間と掲げてきた1つの目標を達成した時の感動は何にも変えることのできない宝物です。3年目の全国高校駅伝で5位入賞を果たせた瞬間の喜びを忘れることはないと思います。こうした経験をさせてもらったのも先生方やチームメイト、家族、応援して下さい下さる方々がいたからです。支えてくださった全ての人に感謝したいです。白鵬での3年間はとても充実していました。毎日が学びの連続で、厳しいことを言って頂くことも自分のためだと思うと嬉しかったです。そんな厳しくも愛情を持って、3年間指導して下さった佐野先生は私にとっての一生の恩師です。



大学で学ぶこと

令和3年度卒業 吳金群

高校を卒業して2年が経ちましたが、高校時代の3年間は本当にいろいろなことを経験しました。さまざまな経験を積んで、少しずつ成長できたことに感謝しています。3年間の高校生活を通じて、充実した日本語指導の環境の中で勉強することで徐々に日本語が上達し、自分の意見を言えるようになりました。そして、自信を持って自分のやりたいこと、好きなことを見つけ、挑戦していこうという気持ちが生れました。このような経験があったからこそ、現在の大学で伸び伸びと学問に励むことができています。

大学に入学して2年が過ぎました。学問的な見地から、多くのことを学んでいます。学問環境では、自由な校風で、求めて学べば自分の興味があることに没頭することができます。私は言語学に興味を持ち、フランス語、韓国語、英語など多種の言語を研究しています。多くの言語を学ぶことで、その国独自の歴史や文化、伝統的な習慣などの知識を得ています。演習の授業では、自分の文化とは全く異なる視点で意見を交換するなど、非常に有意義な時間を過ごしています。

今、在学している東洋大学国際社会学科は、海外社会の情勢に目を向けるだけでなく、私たちが今住んでいる日本社会がどのように多様化をしているのかについて研究しています。1年生の時に学問的な

(10) 令和5年3月6日

同窓会だより

基礎を学び、2年生の今、社会調査を行い、実際の社会状況を理解し、課題解決に向けて取り組んでいます。今、社会で人びとがよりよく暮らせるようにするための活動が始まりました。自分が住んでいる地域社会を真摯的に意識したのはこれが初めてです。

また、日本社会だけではなく、海外にも興味が深くあり、今はまだ海外のことについて詳しく知らないところもありますが、これからは現地で勉強し、地域ごとの文化の違いなどを体感してみたいと考えています。新しい環境に身を置き、異文化からの交流し、新しいアイデアを得ることができます。自分の心を制限するのではなく、視野を広げて大きな世界を見ていきたいです。たった4年しかない貴重な学生生活を、充実したものにして、かつ今まで支えてくれた方々への感謝を忘れず自分の夢に向かって頑張りたいと思います。



卓球と恩師に感謝

昭和59年度卒業 三田 美紀
(旧姓:金津)

令和4年8月20日(土)に元白鵬女子高等学校卓球部監督 近藤欽司先生「傘寿及び出版記念パーティー」が開催されました。卓球部OG会(オレンジ会)からご案内を頂き、私もOGとして出席させて頂きました。

近藤先生は、白鵬女子卓球部を41年間指導、世界選手権日本女子チーム及び北京五輪日本代表監督等を歴任され、現在も実業団サンリツの監督として活動されています。

今回のパーティーは、卓球関係者及び白鵬女子高の先生方、OG他、近藤先生を慕う多くの方々がご出席されました。お祝いのスピーチや近藤先生のオカリナ演奏もあり、終始和やかな雰囲気でした。先生方、OGの皆さんとは、コロナ禍でなかなか会えない状況でしたので、久しぶりの再会は大変うれしいひとときでした。

今回出版された「ピンポンひまなし70年」は神奈川新聞「わが人生」欄に連載されたものをまとめたもので、近藤先生の卓球を通じた人生哲学が詰まっています。

近藤先生は卓球指導者として「勝つことだけを目標にするのではなく、選手たちが色々な経験を通じて人として成長し、将来の道を切り開いていく支援をする」ことをミッションとし、長年指導にあたってこられました。結果、白鵬女子高はインターハイ50回連続出場という実績を残し、多くの世界で活躍する選手を輩出しました。

指導の際には、選手の気づきを促す言葉を大切にされており、試合や練習で苦しい局面で、近藤先生に絶妙なタイミングで声をかけて頂き、乗り越えて成長した選手がたくさんいます。



私もそのひとり、今も忘れられない思い出は、3年生最後の奈良国体です。夏のインターハイで私自身結果を残せず、国体出場の機会を与えて頂きました。試合で弱気になった場面で、「3年間の集大成だ、思い切りプレーしてきなさい。」と近藤先生にベンチから声をかけて頂いたことで、私は気持ちを切り替え、逆転して勝つことができました。結果は準優勝でしたが、自分自身納得のいく試合ができました。

私は大学卒業後、実業団日立製作所でプレーし、その後、仕事に専念し33年が経ちました。久しぶりに近藤先生にお会いし、選手時代の経験が今の私の企業人としての指針になっていると改めて実感しています。

卓球に対する情熱と共に、卓球以外のことにも興味を持ち続け、人との繋がりを大切にする近藤先生に倣って、私もいくつになっても色々なことに取り組んでいきたいと思っています。

白鵬女子高の卒業生の皆様におかれましても、今後のご活躍をお祈り致します。

**いつでも
原稿募集中!**

原稿などとかたくるしく考えずに、気軽にお便りください。ご主人、お孫さんの自慢話、和歌、俳句など大歓迎です。

入試広報室より お知らせ

お知り合いのご息女で令和5年度中学3年生が
いらっしゃいましたら是非ご紹介ください。

【お問い合わせ】入試広報直通 **045-574-0971**



卓球・わが人生

社会科 近藤 欽司

今年も余すところ1ヶ月半、コロナ8波到来予想で不安が高まっていますが皆様いかがお過ごしでしょうか？私はおかげさま変わらず元気で過ごしています。

「光陰矢の如し」と申しますが白鵬を退職して20年、今年で80歳、卒寿を迎えました。現在は横浜、新子安にあります日本卓球リーグ1部、(株)サンリツ卓球部監督をさせていただいています。6月に行われた前期リーグでは5年ぶり優勝することが出来ました。昨年6月から8月まで神奈川新聞のコラム欄に『わが人生』というタイトルで3ヶ月寄稿させて頂きました。幼少のころ兄の影響で卓球と出会い、高校は卓球の名門愛工大名電高校へ、そして縁あって白鵬女子高校に務めることになり卓球部監督になりました。退職後も様々な形で卓球と関わりその内容を記事にさせて頂きましたが投稿が終わり神奈川新聞社の方からこの記事を生に出版しませんか、とお話を頂き本年6月に『ピンポンひまなし70年』を神奈川新聞社出版局より出版いたしました。そして、8月には友人や卓球部卒業生、白鵬時代の先生方が集まっていた私私の卒寿と出版のお祝い会を横浜コンチネ

ンタルホテルで開催して頂きました。コロナ禍で厳重な感染予防の中、140名の方々が出席してくださいました。感謝、感謝の1日となりましたがこれからも心の健康に留意して卓球を通じて社会貢献をして行きたいと思っています。

緑蔭会の皆さんの益々のご健勝とご活躍を祈念いたします。

(2022年11月記)



卒業生と「つなGirls」通信

商業 池戸 正彦



1987年に入学し1990年に卒業した女子高校生と元担任との24年ぶりの再会から誕生した『つなGirls』通信。2014年7月1日に創刊。

創刊号で「タイトル『つなGirls』は変ですか。Girlsはずっと昔のこと？『つながる・つながり』を意識して、大切にしています。」と記していた。2号では「いま心がけていることは『比べないこと』です。どっちがお金持ちだとか、勉強が出来るとか、美人だとか、本人では、どう

にもならないことを比べない、ことです。この年齢になって気がついたことですが、人の幸・不幸は、そこから始まるように思うからです。」と、母親になり、子育てに奮闘する卒業生にエールを送っていた。

創刊して毎月1日発行の「つなGirls」でしたが、「やはり、自分の目の前で生きている生徒の表情を感じながら発行する学級通信とは違ってテーマを探す苦労が大変でした。」と2017年3月30号で手紙版は、幕を下ろした。

ところが2018年1月31日『つなGirls』はがき版で復刊。



2018年4月号では「高校生で出会った『つなGirls』に『生きることは学ぶこと』の証の一部を『あいにくね』の気持ちを風に乗せて贈呈。」その一部を抜粋。

『あ』は、あせらない。

『い』は、いばらない。

『に』は、にくまない。

『い』は、いじめない。

『く』は、くさらない。

『ね』は、ねたまない。

「何かに迷ったときに信頼できる人の声を聴くのも良いことです。時間を気にせずに身近に心のよりどころとなるお守りのようなものを持つことも生きる知恵の一つです。」と自分のお守りにもした。

はがき版は、2022年11月55号まで来たが、現在も継続中で、「71ものは72グループ」と生年をサブタイトルとした。この一人が19年9月ライングループを作り招待された。元担任77歳生徒に習いスマホ・デビュー。

(12) 令和5年3月6日

同窓会だより

～ 後輩たちの活躍 ～

陸上競技部

■南関東高等学校陸上競技大会

高橋ひより (3年)	
800m決勝	5位
岡 夢乃 (3年)	
3000m決勝	第4位
1500m決勝	第10位
山田 佳花 (3年)	
5000m競歩決勝	第4位
岡本 姫渚乃 (2年)	
3000m決勝	第5位
古田島 彩 (2年)	
3000m決勝	第12位
勝呂 遥香 (1年)	
800m決勝	第7位

■全国高等学校総合体育大会

山田 佳花 (3年)	
5000m競歩決勝	第13位
高橋 ひより (3年)	
800m予選8組	第3位
岡 夢乃 (3年)	
3000m予選3組	第16位
岡本 姫渚乃 (2年)	
3000m予選2組	第11位

■バサースト2023

世界クロスカントリー選手権大会	
U20日本代表選手選考競技会	
古田島 彩 (2年)	5000m
第5位	日本代表選出
※6位以内の選手が代表選出	

■神奈川県高等学校駅伝競走大会

(2年連続14回目)	
優勝	1時間11分10秒
(古田島 (2年)・岡本 (2年)・ジェシタ	
(1年)・勝呂 (1年)・岡 (3年))	
区間賞:1区 古田島・2区 岡本・	
3区 ジェシタ・4区 勝呂	

■関東高等学校駅伝競走大会

(30年連続出場)	優勝
1時間8分48秒 (10年ぶり3回目)	
(古田島 (2年)・岡本 (2年)・高橋 (3年)	
・長谷川 (3年)・ジェシタ (1年))	
区間賞:2区 岡本・5区 ジェシタ	

■全国高等学校駅伝競走大会

(15回出場)	
第5位 (神奈川県勢歴代最高順位)	
1時間8分32秒 (神奈川県勢歴代最高記録)	
(古田島 (2年)・勝呂 (1年)・長谷川 (3年)	
・高橋 (3年)・ジェシタ (1年)	

■東日本女子駅伝競走大会

神奈川県	第4位
古田島 彩	2区 区間賞
勝呂 遥香	3区 区間11位
岡本 姫渚乃	7区 区間賞

■皇后杯全国都道府県対抗女子駅伝競走大会

神奈川県	総合第4位
古田島 彩	5区 区間24位
勝呂 遥香	7区 区間5位

体操競技部

■全国高等学校総合体育大会

個人総合	17位 石橋萌
------	---------

■関東高等学校体操競技大会

団体	総合2位 白鵬女子高校
(石橋萌・岡本彩花・	
岩田七海・荻野咲羽)	

女子個人総合	
4位	石橋萌
9位	岡本彩花
種目別	跳馬
2位	荻野咲羽
3位	石橋萌
5位	岩田七海
種目別	段違い平行棒
10位	石橋萌
種目別	平均台
4位	石橋萌
6位	岡本彩花
種目別	ゆか
4位	石橋萌
8位	荻野咲羽

■神奈川県高等学校体操競技新人大会

個人総合	
優勝	2年 岩田七海
3位	2年 藤井裕菜
4位	1年 岡本朱里
6位	1年 荻野咲羽

水泳部

《競泳》

■第90回日本高等学校選手権

水泳競技大会	
小島優々美 (2年)	
100M平泳ぎ	優勝 1:09.09
200M平泳ぎB 決勝	1位 2:29.30
木所美音楽 (1年)	
200M個人メドレーB決勝	
1位	2:16.86
澤崎舞衣 (1年)	
50M自由形B 決勝	4位 26.55
400Mフリーリレー	
大羽こはる (2年) 永池叶 (2年)	
木所美音楽 (1年) 澤崎舞衣 (1年)	
17位	3:56.40
800Mフリーリレー	
大羽こはる (2年) 長瀬莉奈 (3年)	
永池叶 (2年) 木所美音楽 (1年)	
13位	8:33.83
400Mメドレーリレー	
大羽こはる (2年) 小島優々美 (2年)	
大橋一菜 (1年) 澤崎舞衣 (1年)	
14位	4:19.41

■令和4年度

関東高等学校水泳競技大会	
小島優々美 (2年)	100M平泳ぎ
優勝	1:07.87 大会新
200M平泳ぎ	7位 2:31.42
木所美音楽 (1年)	
200M個人メドレー	5位 2:18.49
400M個人メドレー	9位 4:57.51
澤崎舞衣 (1年)	
50M自由形	7位 26.58
400Mメドレーリレー	
大羽こはる (2年) 小島優々美 (2年)	
大橋一菜 (1年) 澤崎舞衣 (1年)	
9位	4:20.97
400Mフリーリレー	
木所美音楽 (1年) 永池叶 (2年)	
大羽こはる (2年) 澤崎舞衣 (1年)	
11位	3:58.24
800Mフリーリレー	
大羽こはる (2年) 長瀬莉奈 (3年)	
永池叶 (2年) 木所美音楽 (1年)	
14位	3:39.64

- 第60回神奈川県高等学校
総合体育大会水泳競技大会
小島優々美(2年)
100M平泳ぎ 優勝 1:07.91大会新
200M平泳ぎ 5位 2:30.99
木所美音楽(1年)
200M個人メドレー 6位 2:21.16
400M個人メドレー 4位 4:55.75
澤崎舞衣(1年)
50M自由形 4位 26.52
100M自由形 10位 1:00.44
大羽こはる(2年)
200M自由形 3位 2:06.31
400Mメドレーリレー
大羽こはる(2年)小島優々美(2年)
大橋一菜(1年)澤崎舞衣(1年)
4位 4:22.21
400Mフリーリレー
澤崎舞衣(1年)永池叶(2年)
大羽こはる(2年)木所美音楽(1年)
5位 3:58.63
800Mフリーリレー
大羽こはる(2年)長瀬莉奈(3年)
永池叶(2年)木所美音楽(1年)
3位 8:34.02

- 第5回神奈川県高等学校
新人水泳競技大会
澤崎舞衣(1年)
50M自由形 2位 26.78
100M自由形 7位 1:00.77
木所美音楽(1年)
50M自由形 5位 26.96
100M自由形 3位 59.64
永池叶(2年)
200M自由形 6位 2:10.85
400M自由形 7位 4:36.96
小島優々美(2年)
100M平泳ぎ 3位 1:10.34
大橋一菜(1年)
100Mバタフライ 6位 1:05.71
200Mバタフライ 5位 2:23.42

《水球》

- 第45回全国JOC
ジュニアオリンピックカップ
夏季水泳競技大会水球
白鵬女子高等学校 準優勝
(3年 鈴木杏梨、岡田愛海、大川
ももこ、岡田莉奈、杉原めい、中村
色温、温井真心／2年 橋本彩
星、猪狩瑚音、安藤史織／1年
鈴木伽望、栢あずな)
白鵬Gull wpc 4位

- (3年 石川優香、時枝琳奈、東島
葵葉／2年 林日彩、宮尾聖苑、
石森愛栴、成畑凌乃亜、高山紗
映／1年 大内彩乃、槇島悠月、
石川伶奈、松本小帆、齋藤舞夢)
優秀選手賞
(3年 鈴木杏梨、温井真心、岡
田莉奈、中村色温、東島葵葉)

- 第15回(2022年度)全日本
ユース(U15)水球競技選手権大会
ー桃太郎カップー 第3位
(大内彩乃、鈴木伽望、槇島悠月、
石川伶奈、栢あずな、松本小帆、
齋藤舞夢)
ベスト7(優秀選手)
鈴木伽望、松本小帆

- 第77回国民体育大会
ーいちごー会とちぎ国体ー
水泳競技水球 女子(年齢制限なし)
神奈川県 4位
(2名の生徒が県代表として出場)
3年 鈴木杏梨、1年 栢あずな

スキー部

- 第50回神奈川県高等学校スキー大会
2年 細田光希
女子の部 回転 優勝
女子の部 大回転 優勝
女子の部 総合 優勝
以上の結果からインターハイ出場
■第58回関東高等学校スキー大会
2年 細田光希
女子の部 回転 優勝

弓道部

- 令和4年度神奈川県民大会
兼 国体予選会 出場
■令和4年度神奈川県春季大会
兼 関東大会県予選会 出場
■第60回神奈川県総合体育大会
兼 全国総体県予選会 出場
■第61回神奈川県
青少年武道錬成会 出場
■新人戦大会 出場
■神奈川大会団体兼
全国選抜大会県予選会 出場
■第7回神奈川県私立高等学校
弓道大会 小瀧 楓 第3位
■第65回鶴見区民弓道大会
井上 凜 第3位

ソフトボール部

- 令和4年度神奈川県高等学校
秋季新人ソフトボール大会
6位入賞
■横浜市民ソフトボール大会
準優勝
■横浜地区ソフトボール大会
優勝
■熊谷カップ(1都7県出場大会)
出場決定(4月1～2日開催)

バレーボール部

- 第28回神奈川県高等学校
バレーボール男女選手権大会 兼
第75回全日本バレーボール
高等学校選手権大会
神奈川県予選会 16シード獲得
■令和4年度関東高等学校
バレーボール選手権大会
神奈川県予選会 出場
■令和4年度横浜地区夏季
バレーボール大会 ブロック優勝
■令和4年度横浜地区秋季
バレーボール大会 ブロック優勝
■第30回神奈川県私立高等学校
男女バレーボール選手権大会
ベスト8

バスケットボール部

- 令和4年度神奈川県高等学校春季大会
兼 第76回関東高等学校選手権大会
神奈川県予選 優勝
■令和4年度 第76回関東高等学校
選手権大会 出場
■第60回神奈川県高等学校総合
体育大会バスケットボール競技 兼
令和4年度全国高等学校体育大会
バスケットボール競技神奈川県予選
兼 第75回全国高等学校バスケット
ボール選手権大会神奈川県予選
ベスト16
■令和4年度神奈川県高等学校
バスケットボール新人戦大会
東支部予選 優勝

(14) 令和5年3月6日

同窓会だより

サッカー部

- 第11回 神奈川県高校総合体育大会 女子サッカー大会(兼) 全国高等学校総合体育大会 女子サッカー大会神奈川県予選 出場 ベスト8
- 第31回 神奈川県高等学校女子サッカー選手権大会(兼) 全国高等学校女子サッカー選手権大会神奈川県予選 出場 ベスト8
- 第29回 神奈川県高等学校女子サッカー新人大会 出場
- 令和4年度神奈川県高等学校女子サッカーリーグ 2部リーグ参戦

演劇部

- 第59回横浜市高等学校演劇発表会 地区大会 最優秀賞受賞 「しんしゃく源氏物語」
- 第59回横浜市高等学校演劇発表会 中央大会 優秀賞受賞 「しんしゃく源氏物語」

フィギュアスケート部

- 2022 関東選手権大会 14位 杉本くるみ
- 第72回全国高等学校スケート選手権大会 18位 杉本くるみ
- 第26回ウィンタートロフィー兼 特別国民体育大会冬季大会 スケート競技会県選考会 17位 杉本くるみ 29位 西川梨羅 42位 鈴木彩花
- 第45回リリーカップカナガワ 神奈川県フィギュアスケートフリー選手権大会 ジュニア女子1 10位 杉山空

ダンス部

- 第31回 神奈川県高等学校ダンスコンクール(6月) 出場
- 第30回神奈川県高等学校ダンス新人大会(1月) 出場

新体操部

- 関東高等学校新体操大会 2年 花見結衣 個人総合 12位 フープ14位 ボール10位
- 神奈川県高等学校新体操新人大会 2年 花見結衣 個人総合 2位 フープ3位 ボール1位 クラブ3位 リボン2位 1年 田邊観世 個人総合 4位 フープ5位 ボール3位 クラブ1位 リボン4位

吹奏楽部

- 6月 体育祭演奏
- 7月 第23回横浜吹奏楽コンクール 銅賞
- 10月 記念祭演奏
- 12月 部内クリスマスコンサート
- 3月 三送会演奏 第10回定期演奏会

吹奏楽部 第10回 定期演奏会



*新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、状況に応じて入場に制限を設ける場合がございます。

令和5年3月22日(水)

開場 17:00 開演 17:30 ※入場無料

栄区文化センター「リリス」

JR京浜東北線(根岸線) 横浜駅より25分・大船駅より4分
本郷台駅より徒歩3分

【演奏曲】 蒼き海と船乗り
交響組曲「ハリーポッター(賢者の石)」
リバーダンス
新時代
ホール・ニューワールド
輝く世界
Paradise Has No Border 他

【指揮】 村松功介(本校コーチ)

同窓会だより

令和5年3月6日（15）

■令和3年度 事業報告書

令和4年6月19日

科 費 目	3 年度予算額	3 年度決算額	摘 要
【収入の部】	3,984,115	3,984,114	総収入金額
会 費	3,096,000	3,096,000	344人×9,000円（前年度卒業生）
積立金取崩し	0	0	
雑 収 入	20	19	銀行預金の利息等
前期より繰り越し	888,095	888,095	令和2年度よりの繰越金
【支出の部】	3,183,500	3,108,838	総支出額金額
（本部費）	80,000	4,069	
事 務 局 費	10,000	4,069	書式作成費・通信連絡費等
会 議 費	20,000	0	会議費（交通費・食事代）
用具備品費	0	0	
本部予備費	50,000	0	冠婚葬祭関係・その他
雑 費	0	0	
（事業費）	3,103,500	3,104,769	
生徒会補助費	200,000	200,000	生徒会へ特別補助
体育祭補助費	200,000	200,000	体育祭補助費 生徒会へ
記念祭補助費	200,000	200,000	記念祭補助費 生徒会へ
広 報 費	320,000	222,889	緑蔭会だより製作費（発送費）
積 立 金	1,500,000	1,500,000	特別事業費積立（定期預金へ）
部活動支援費	500,000	590,000	全国大会出場等
卒業記念品	183,500	191,880	紅白饅頭 369人×520円
予 備 費	0	0	
（次期繰越金）	800,615	875,276	次期繰り越し予定額

■令和4年度 事業予算書

令和4年6月19日

科 費 目	4 年度予算額	4 年度決算額	摘 要
【収入の部】	4,151,296		総収入金額
会 費	3,276,000		364人×9,000円
積立金取崩し	0		
雑 収 入	20		銀行預金の利息等
前期より繰り越し	875,276		令和3年度よりの繰越金
【支出の部】	3,336,680		総支出額金額
（本部費）	130,000		
事 務 局 費	10,000		書式作成費・通信連絡費等
会 議 費	70,000		会議費（交通費・食事代）
用具備品費	0		
本部予備費	50,000		冠婚葬祭関係・その他
雑 費	0		
（事業費）	3,206,680		
生徒会補助費	200,000		生徒会へ特別補助
体育祭補助費	200,000		体育祭補助費 生徒会へ
記念祭補助費	200,000		記念祭補助費 生徒会へ
広 報 費	320,000		緑蔭会だより製作費（発送費）
積 立 金	1,500,000		特別事業費積立（定期預金へ）
部活動支援費	600,000		全国大会出場等
卒業記念品	186,680		令和4年卒業生@520 359人
予 備 費	0		
（次期繰越金）	814,616		次期繰り越し予定額

(16) 令和5年3月6日

同窓会だより

事務局より

編集後記

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中で、「ウィズコロナ」の生活が続いています。経済活動や地域などでも、様々な感染対策を施した上で活動が再開してきました。本校も通常通りの授業を行い、体育祭や記念祭の学校行事も基本的な感染対策を徹底するとともに入場制限などを講じ実施することができました。

多くの制約がある中、生徒たちは日々の努力を積み重ねて様々な場面で大きな成果を挙げております。

学業においては、筑波大学などの国公立大学、早慶上智などの難関私立大学、海外大学への合格など進学においても目覚ましい実績を挙げています。さらに、部活動においても日ごろの練習成果が実り、その多くが全国大会、インターハイに出場しております。なかでも陸上部は、令和4年12月25日に京都で開かれた全国高校駅伝競走大会において5位に入賞を果たし、タイム、順位ともに神奈川県女子最高記録を更新しました。このような生徒たちの活躍をテレビ、新聞で目にした方も多くいらっしゃると思います。卒業生の皆様もこのような後輩の華やかな活躍を誇らしく思うのではないのでしょうか。

また本校は現在、「志を高く、夢をおおきく」を掲げ、生徒一人ひとりの夢の実現をサポートしていくという本校の教育活動が多くの受験生、保護者の方に認められております。生徒数は1,000人を超え、全国でもナンバーワン学校に躍進しました。来年度には体育館のリニューアル工事も完成し、新しい第一体育館も誕生致します。

今後も、新しいチャレンジを常に試みて輝き続ける白鵬女子高等学校に、卒業生の皆様におかれましては、ますますのご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。後輩の活躍や新たな施設など、是非母校にお越しください。教職員一同、心よりお待ちしております。

(緑蔭会事務局)

今年度も1名の新役員が加わり、計21名となりました。次年度も母校の発展のための支援と活発な同窓会の活動をして参りたいと思います。

清田 光咲 (令和四年度卒)

お 願 い

- ◇来年度の本誌への寄稿をお願いします。
年内に本校緑蔭会事務局に近況報告等の原稿をお送りください。
- ◇住所変更(住居表示の変更)などがありましたら、お知らせください。
住所・氏名(旧姓も)・卒業年度・クラスを忘れずにご記入下さい。
- ◎ご意見・ご希望などありましたら、お寄せください。